

## 防災情報通信セミナー「公共情報コモنزの導入に向けて」を開催



齊藤北陸総合通信局長の挨拶

平成 25 年 2 月 20 日（水）、金沢市内において、総務省北陸総合通信局、北陸地方非常通信協議会、北陸情報通信協議会の共催により、防災情報通信セミナー「公共情報コモنزの導入に向けて」を開催しました。

主催者を代表して、北陸総合通信局の齊藤局長が、「昨年 7 月の同様のセミナーをキックオフにして、北陸でも公共情報コモنزの導入に向けた検討を行い、昨年 12 月に中間報告をまとめたが、その間、全国的にも公共情報コモنزの導入をめぐる動きが加速している。来年度は、まさしく、「公共情報コモنز元年」と言われる年になる。北陸としても、遅れをとらないように、しっかりと準備をしていかなければならない」と述べ、自治体等の関係者に対して、北陸での早期導入に向けた、より一層の積極的な対応を呼び掛けました。

本セミナーでは、平成 25 年 2 月 1 日から公共情報コモنزの本運用を開始した静岡県から講師をお招きし、ご講演をいただきました。

- 演題 「静岡県における公共情報コモنزの取組」
- 講師 静岡県危機管理部危機情報課主査 油井里美 様

講師の油井様からは、第一線での実務、経験を踏まえ、静岡県の防災情報共有システムの構築と公共情報コモنزの関係、公共情報コモنزの市町を含む全県的な導入・運用に至るまでの関係者との間における様々な調整の経過や論点（運用のルール作り等を含めて）に関して、苦労話などもまじえた丁寧な説明が行われました。

本セミナーには、北陸において、公共情報コモنزの情報の発信者になる県、市町村、情報の伝達者になる放送、新聞等の報道機関、さらに、電気通信事業者、ICT 関連企業等を含め 130 名の参加があり、有意義なセミナーとなりました。



静岡県の油井主査の講演

セミナーの担当 無線通信部陸上課 076-233-4480

北陸情報通信協議会（安心・安全部会）及び公共情報コモنزの担当

情報通信部情報通信振興室 076-233-4430